

国立障害者リハビリテーションセンター
平成29年度
第2回倫理審査委員会【議事要旨】

- 日 時 平成29年7月31日(月)13:30～15:30
- 場 所 国立障害者リハビリテーションセンター本館4F小会議室1
- 出席者 委員長 : 飯島自立支援局長
副委員長 : 小野研究所長
委 員 : 千木良弁護士、植村教授、西牧病院長、緒方障害者健康増進・運動医科学支援センター長、浦上リハビリテーション部長、大館看護部長、工藤総合支援課長、白浜視覚機能訓練課長、四ノ宮生活訓練課長、世古感覚機能系障害研究部長、和田発達障害研究室長、堤企画・情報部長
- 【欠席】 角田弁護士、森学院長、井上福祉機器開発部長
(事務局) 西村企画課長、長根国際協力室調整係長

【新規承認件数】

18件

(新規承認課題一覧)

受付番号	申請者		分野	研究課題
	所属等	氏名		
29-65	総長	飛松好子	医学	脊髄損傷者の排泄が生活に及ぼす影響に関する研究
29-66	病院看護部4階東棟看護師	佐藤珠岐	医学	「発達障害者生活スキルリハビリテーション入院」に対する母親の心理的変容過程
29-67	総合相談支援部医務課看護師	矢田部あつ子	医学	就労をめざす障害者のSOC(首尾一貫感覚)と健康習慣の関連要因
29-68	病院看護部3階西棟看護師	新家尚子	医学	脊髄損傷患者の留置用バルンカテーテルキャップ使用による尿路感染症の実態調査
29-69	病院看護部3階東棟看護師	栗山祐子	医学	頸髄損傷者の座位排便試み前後の排便に対する意識の変化
29-70	研究所義肢装具技術研究部	山崎伸也	医学	下肢切断者に対する立脚・遊脚相電子制御膝継手使用時の動作評価に基づく効果検証
29-71	研究所感覚機能系障害研究部	灰谷知純	医学	吃音者の注意バイアス、及び注意コントロールに関する研究
29-83	研究所福祉機器開発部室長	硯川 潤	工学	ハンドル形電動車椅子の安全操作に関するヒアリング調査
29-89	神戸視力障害センター教務課	細川健一郎	社会・教育	国立障害者リハビリテーションセンター自立支援局神戸視力障害センター卒業・修了者に対する運動・スポーツ実態調査
29-90	秩父学園地域支援課	杉本拓哉	社会・教育	発達障害児の視点取得を促すプログラムの検討
29-91	別府重度障害者センター支援課長	藤田ゆかり	社会・教育	別府重度障害者センター終了者の地域での生活等実態に関する調査研究
29-92	自立支援局第二自立訓練部肢体機能訓練課	清水 健	社会・教育	頸髄損傷者の地域での生活状況に関するアンケート調査
29-93	病院臨床研究開発部長	深津玲子	社会・教育	難病のある人に対する就労支援における合理的配慮を推進するための研究
29-94	病院リハビリテーション部	角田航平	論文・その他	流暢性形成法を導入し改善した幼児吃音の1例
29-95	病院リハビリテーション部	角田航平	論文・その他	文節尾の繰り返し主症状であった学齢期吃音の症状の特徴と訓練経過
29-96	病院リハビリテーション部	大畑秀央	論文・その他	学習面・行動面の課題が顕在化した発達障害を合併する聴覚障害中高生の2例
29-97	研究所義肢装具技術研究部	山崎伸也	論文・その他	坐骨まわりの軟部組織が少ない股離断に対する採型方法の工夫
29-98	学院義肢装具学科教官	星野元訓	論文・その他	関節リウマチによる手指変形に対するデジタルモデリング技術を用いたノルディックポールグリップ部の試作

【変更承認件数】

15件

【継続承認件数】

1件

【条件付き承認件数】

1件

【終了報告の状況】

平成29年6月までに終了した研究課題4件の終了報告が提出された。

【(29'第1回倫理審査委員会審査分)条件付き承認課題についての報告(1件分)】

29-57 (申請者所属・氏名): 研究所脳機能系障害研究部 今橋久美子
(分 野) : 社会・教育
(研究課題名) : 障害者の意思決定支援の効果に関する研究